

# 平成30年度 おけさ柿栽培管理台帳兼生産登録書

NO.

本年度のおけさ柿生産・出荷登録を下記にて申し込みます。

また、栽培・防除指針を遵守して生産を行い、その内容全てを下記に記帳し報告致します。



## 1. 生産登録（生産者情報）

支部名	住所	年齢
生産者氏名（出荷者名）	 生産者コード (ゴム印番号)	電話番号

集荷持ち込み場所	
空コンテナ受け取り場所	

※コンテナの配分は6月提出時の予定コンテナ数で配布します。

出荷予定数量	品種名	面積 (a)	(6月提出時必須記入)		(9月提出時記入)
			①1級・2級合計 出荷予定数(6月)	ハ-コード・シール申込数	②1級・2級合計 出荷予定数(9月)
※出荷予定コンテナ数は下記にてお願いします。	平核無		コンテナ	枚	コンテナ
①6月時点での計画数を記入してください。 (1、2級合計で記入して下さい。)	早生種		コンテナ	枚	コンテナ
②9月の計画数を記入してください。 (1、2級合計で記入して下さい。)	合計		コンテナ	枚	コンテナ

※選果場へ直接持込まれる方は「中央選果場」と記入下さい。

## 3. 管理作業

整枝剪定	月	日	～	月	日
摘蕾作業	月	日	～	月	日
摘果作業	月	日	～	月	日
夏期剪定	月	日	～	月	日
反射マルチ設置	月	日	～	月	日
草刈り	/	/	/	/	/
	月	日	～	月	日

## 2. 農薬使用履歴

個人防除か共同防除か○印を記入して下さい。共同防除の場合は委託先を記入下さい。

( 個人防除 ・ 共同防除 ) 共同防除委託先 ( )

JA佐渡おけさ柿防除暦に従い、農薬散布をお願いします。暦以外の登録農薬の使用の場合は十分に注意し、JAにご相談ください。

下記に使用履歴を正確に記入してください！！(下記以外の農薬使用の場合(臨時又は代替剤)は( )内に使用農薬名と倍率を記入ください。)

### ★スタークル樹幹塗布(カガラムシ対策)

散布時期	使用月日	使用薬剤	樹処理本数	希釈倍率	収穫前日数	使用回数
発芽前～発芽期	/	<input type="checkbox"/> スタークル顆粒水溶剤	本	20～40g/樹	—	1回

## 4. 施肥(前年の礼肥から記入)

施肥月日	肥料名	全面積当たり	10a当たり
/		kg	kg
/		kg	kg
/		kg	kg
/		kg	kg

## 5. 土壌改良(前年の秋施用から記入)

施肥月日	土作り資材(石灰・堆肥等)	全面積当たり	10a当たり
/		kg	kg
/		kg	kg
/		kg	kg
/		kg	kg

## 6. 気象災害など

月日	災害などの項目	被害面積
/		a
/		a

## 7. 除草剤使用

使用月日	薬剤名	散布量	散布面積
/		リットル	a
/		リットル	a

除草剤の使用は極力減らし、草刈りを実施しましょう！

※農薬の飛散に充分注意してください

※農薬使用については、濃度・散布量・回数に注意！

※他の農作物への農薬付着には細心の注意を払いましょう。

JA確認欄	
月日	月日
JA生産登録確認	JA出荷前確認
	
JA生産登録検印	JA出荷前検印
	

落葉病重点防除時期

散布時期	使用月日	使用薬剤	総散布量	希釈倍率	収穫前日数	使用回数		
休眠期(臨時)	/	<input type="checkbox"/> ハーベストオイル ( )	リットル	50倍 ( )	発芽前	—		
5月上旬(臨時)	/	<input type="checkbox"/> ダイアジノ水和剤34 ( )	リットル	1,000倍 ( )	45日	4回		
5月中旬(臨時)	/	<input type="checkbox"/> コテツフロアブル ( )	リットル	4,000倍 ( )	14日	2回		
5月下旬～6月上旬 (開花直前)	/	<input type="checkbox"/> ディアナWDG ( )	リットル	10,000倍 ( )	前日	2回		
		<input type="checkbox"/> オンリーワンフロアブル ( )		2,000倍 ( )				
6月中旬	/	<input type="checkbox"/> 2-10式ホルト- ( )	リットル	( )	—	—		
		<input type="checkbox"/> トクチオン乳剤 ( )		1,000倍 ( )			75日	2回
		<input type="checkbox"/> ビオネクト ( )		1,000倍 ( )			14日	5回
6月下旬	/	<input type="checkbox"/> 2-10式ホルト- ( )	リットル	( )	—	—		
		<input type="checkbox"/> スミチオン水和剤40 ( )		1,000倍 ( )			45日	3回
		<input type="checkbox"/> スコア顆粒水和剤 ( )		3,000倍 ( )			前日	3回
7月上旬	/	<input type="checkbox"/> 2-10式ホルト- ( )	リットル	( )	—	—		
		<input type="checkbox"/> Mr.ジョーカー水和剤 ( )		2,000倍 ( )			14日	2回
		<input type="checkbox"/> オソサイト水和剤80 ( )		1,000倍 ( )			7日	5回
7月中旬	/	<input type="checkbox"/> 2-10式ホルト- ( )	リットル	( )	—	—		
		<input type="checkbox"/> キラップフロアブル ( )		2,000倍 ( )			7日	2回
		<input type="checkbox"/> ビオネクト ( )		1,000倍 ( )			14日	5回
7月下旬	/	<input type="checkbox"/> テルスター水和剤 ( )	リットル	2,000倍 ( )	14日	2回		
		<input type="checkbox"/> ヘルコート水和剤 ( )		1,500倍 ( )			14日	3回
8月中旬	/	<input type="checkbox"/> スタークル顆粒水溶剤 ( )	リットル	2,000倍 ( )	前日	3回		
		<input type="checkbox"/> オソサイト水和剤80 ( )		1,000倍 ( )			7日	5回
9月上旬	/	<input type="checkbox"/> キラップフロアブル ( )	リットル	2,000倍 ( )	7日	2回		
		<input type="checkbox"/> トップジンM水和剤 ( )		1,500倍 ( )			前日	6回
	/	( )	リットル	( )				
	/	( )	リットル	( )				

□にレ点を入れて確認後、提出ください。

# 平成30年度おけさ柿

生産登録書・栽培管理台帳

## 日本一安心・安全でおいしい農産物の島「佐渡」 の実現を目指そう！

### 産地全体で取り組もう

1. 「安全・安心」は、一人ひとりの日々の作業記録
2. 「大玉でおいしい柿づくり」は、適期の管理
3. 「環境にやさしい柿づくり」は、土作りと適正な施肥とJA佐渡防除暦に沿った病害虫防除の実践

●提出についての注意事項（この用紙は2回提出いただきますので、保管に注意ください。）

○提出期日 1回目 6月11日（生産登録）

※原本は返却いたしますので以降は9月までの管理を記録してください。

2回目 9月14日（最終防除終了後）

※2回目の提出・JA確認がなければ、出荷できませんのでご注意ください。

○提出場所 最寄りの営農窓口まで提出をお願いいたします。

※1回目・2回目ともに、期日まで必ず提出くださるようお願いいたします！！

●記入・提出時の確認事項

□6月提出時①面積、予定数量、バーコードの必要数は記入してありますか？

②印は押してありますか？

□9月提出時①農業使用収穫前日数は確認しましたか？

②出荷予定数量（9月時点）は記入しましたか？

●その他

提出いただいた個人情報は、JA佐渡の生産指導及び、農業共済組合への情報提供のみに使用し、管理はJA佐渡が責任を持って行います。（提出いただく毎にJAが押印、コピー（控）し原本は返却いたします。※9月提出時は北-を返却します。）



### 【産地目標】

1. 土づくりと効果的な施肥で、大玉・高品質なおけさ柿を生産しよう！
2. 計画的な土壌改良を実施し、気象災害に強い樹体をつくろう
3. 有機入り肥料を基本とした施肥体系で、環境にやさしい柿づくりを目指そう。

### 【土づくり・施肥のポイント】

1. 大玉で品質の良いおけさ柿生産のため、適期・適量の施肥を心掛けましょう。
2. 樹勢や地力に応じた施肥に心掛けましょう。
3. たい肥やケイフンを計画的に施用しましょう。

※施肥による生育や果実への影響は、樹齢や樹勢によって異なりますので、圃地・樹の状態により施用量や時期を調整してください。

### 低地力圃 (10アール当たり施肥量)

施肥時期・目的	肥料名	施肥量	成分量 (kg)			備考
			N	P	K	
基肥	ニ-柿元肥専用008	60kg	6.0	6.0	4.8	
追肥(実肥)	果樹礼実肥専用555	20kg	3.0	1.0	1.0	
礼肥	果樹礼実肥専用555	20kg	3.0	1.0	1.0	反射マルチ敷設前
土壌改良	11月～12月 発酵ケイフン	45kg	1.4	3.2	1.8	最低3袋以上を施用
	11月～12月 石灰類(M-10・セルカ等)	100～150kg				
	11月(収穫後) JA有機	2,000kg	8.0	6.0	10.0	
計			21.4	17.2	18.6	

有機 10.7  
化学N 10.7

### 普通圃地 (10アール当たり施肥量)

施肥時期・目的	区分	肥料名	施肥量	成分量 (kg)			備考
				N	P	K	
基肥	3月上旬	ニ-柿元肥専用008	50kg	5.0	5.0	4.0	
追肥(実肥)	7月中旬	果樹礼実肥専用555	10kg	1.5	0.5	0.5	
礼肥	9月中旬	果樹礼実肥専用555	20kg	3.0	1.0	1.0	反射マルチ敷設前
土壌改良	11月～12月 発酵ケイフン	45kg	1.4	3.2	1.8	最低3袋以上を施用	
	11月～12月 石灰類(M-10・セルカ等)	100～150kg					
	11月(収穫後) JA有機	1,000kg	4.0	3.0	5.0		
計				14.9	12.7	12.3	

有機 6.5  
化学N 8.4

### 高地力圃 (10アール当たり施肥量)

施肥時期・目的	区分	肥料名	施肥量	成分量 (kg)			備考
				N	P	K	
基肥	3月上旬	ニ-柿元肥専用008	40kg	4.0	4.0	3.2	
礼肥	9月中旬	果樹礼実肥専用555	20kg	3.0	1.0	1.0	反射マルチ敷設前
土壌改良	11月～12月 発酵ケイフン	45kg	1.4	3.2	1.8	最低3袋以上を施用	
	11月～12月 石灰類(M-10・セルカ等)	100～150kg					
計				8.4	8.2	6.0	

有機 2.2  
化学N 6.2

※あくまでも一例です。土壌条件など各圃場にあわせて施用してください。

- ・石灰は土壌pHを矯正しより適正な土壌の状態に近づけます。土壌調査結果などを参考に計画的に実施しましょう！
- ・保肥力を高め、肥効を維持するために、完熟堆肥などの有機質も計画的に投入しましょう。